

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農地林務課		■担当係	農地林務係
■評価事業名称	企業の森整備事業			
■評価事業コード	050200 - 141	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	06 森林資源の保全と多様な価値の活用		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	森林資源の保全・育成による地球環境保全への貢献として、企業と行政の協働で行う。 *ブナ、ミズナラ等の植栽及び下刈口植栽(面積A=4,45ha・本数N=8,800本)口下刈(延べ)A=13.95ha 平成21~25年度の5ヶ年事業			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	企業の森整備事業	市民		下刈A=2.0ha、植栽A=1.0ha

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	678	913	289	1,036	
人件費	741	1,643	973	1,416	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,419	2,556	1,262	2,452	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	活動実績(植栽)	1.0ha	1.0ha	0ha	1.0ha	植栽面積
03	全体計画に対する活動実績	0.22	0.22	0	0.22	単年度植栽面積÷活動計画面積(4.5ha)
04	1.0ha当たりコスト	1,419千円	2,556千円	0千円(活動実績なし)	2,452千円	

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

企業及び県と連携を図り、活動計画書どおりの実施ができた。

問題点・課題等

東日本大震災のため自粛した平成23年度分の植栽について、企業側との協議が必要。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明